

サッカーを通して伝えたい。
あきらめない強いハートと
人を思いやる優しい心。

FC蓮沼BB 少年サッカークラブチーム



紺色は高学年、オレンジ色は低学年のユニフォーム。山武市になって、蓮沼以外の地区からの入団も期待できます。



「好きなこと、やりたいことに愛情を持って打ち込める人間に育ってほしい」と古作秀彦さん。



FC蓮沼BBは結成7年目、小学校1〜6年生までの25人が毎週土・日曜日の練習に汗を流しています。チームの特徴は「明るくて元気なこと。フレンドリーなことかな」と代表の古作秀彦さん。兄妹が3人以上の子どもたちもいて、下級生への面倒見がよく、学年の垣根があまりないことが、チームのまとまりを強くしているそうです。代表や監督・コーチたちも指導者としてだけでなく、地域の子どもを見守る親の眼差しで選手たちを教えています。

チーム名の「BB」とは、実は「ビーチ・ボーズ（＝坊主）」のこと。元気なチームにぴったりのカッコいい名前ですね。

創造のまち 山武



Sammu, a City of Creativity

At school, in the community, and in their daily life, people study and grow. There is a folk culture society that carries on the tradition of *ohayashi* (musical accompaniment), local people who wish for the healthy growth of children through sports, a circle that goes around various facilities performing puppet theater and storytelling through picture cards, and so on. Regardless of age or occupation, people teach one another and learn from one another and create a new culture of Sammu. Here we report on some of their activities.



人形劇

この日は、蓮沼保育園の親子たちと大型絵本「ぐりとぐら」と人形劇「ヘンゼルとグレーテル」の世界を楽しみました。

